



尾崎・東鳥取地域包括支援センター  
西鳥取・下荘地域包括支援センター

# Mina de 通信

平成30年  
春号

東西の包括支援センターが開所して、2年が経ちました。  
この1年間の取組みをご紹介します！

**総**

合相談（平成29年度）

**東**

**2,451件**

（前年度比 + 961件）

**西**

**2,707件**

（前年度比 + 1,381件）



相談内容 TOP 3

- 1位 介護（予防）サービス利用
- 2位 社会生活関係
- 3位 認知症（精神疾患）関係

相談内容 TOP 3

- 1位 認知症（精神疾患）関係
- 2位 介護（予防）サービス利用
- 3位 医療・健康

# 認

## 知症サポーター／キャラバン・メイト活動

尾崎・東鳥取・西鳥取・下荘と4つのチームに分かれて連絡会を開催中。各地区の地域性に合わせて、活動を進めています☆

尾崎

東鳥取

西鳥取

下荘

地域ごとにチームをつくり、支えあいの方法を  
検討しています！

### 今後の方向性

- ①地元に根差した認サポ講座
- ②地縁・知縁でつながる支えあいの輪
- ③キャラバン活動の見える化

講座開催回数

32回

総サポーター養成数

569名

☆講師役であるキャラバン・メイトも研修を受けています！  
疾患医療センターの医師による講義や、各チーム活動報告を行いました。

**キャラバン・メイト総会**  
～認知症とともに生きる～

2018年  
**3月15日 木 13:30-16:30**  
阪南市商工会館3階 (阪南市尾崎町35-4)



# い

## いきいき百歳体操



「筋力アップを目的とした」  
「DVDを見ながらの」  
「自主的な体操教室」として  
いきいき百歳体操があります。  
阪南市各地で広がっており、  
3月末現在で **12ヶ所** 立ち上がっています！

今後共、地域包括支援センターをよろしくお願ひします！



R

UN伴阪南2018 (10/1 (日))

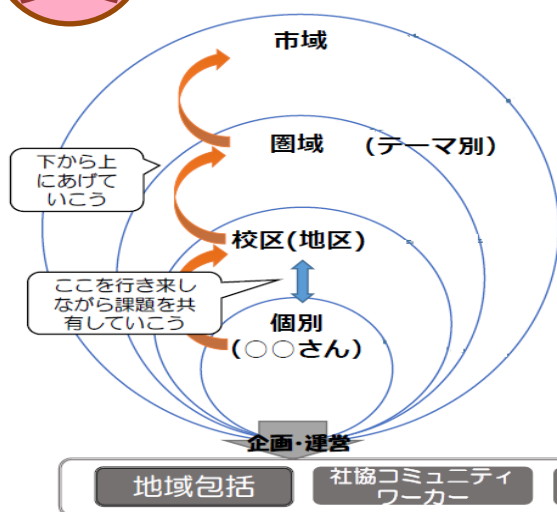


昨年より始まったRUN伴阪南が今年も開催されました。今年は当事者の方や行政、阪南市にある病院、介護保険施設、事業所等の参加も多数あり、**100名**近くの参加者となりました。地域住民や施設入所されている方、沿道からの応援を含めると**200名**近くの方からご協力を頂くことができました。

「認知症になっても住みやすいまちづくり」をスローガンに、阪南市内2ルートを青空のもと、颯爽とタスキを繋ぐ事ができ、地域、病院、施設、事業所がオレンジで一つになりました。認知症を支える輪をつないでいけるよう、今後も阪南市を駆け抜けていきます！

支

えあい活動の推進 (個別／小地域別／全体)



『個別の課題』を話し合うだけでなく『地域の課題』も話し合う、支えあい会議を開催しております。





# 地

## 域にとびだせ！包括支援センター☆

多くのサロン・カフェ、各地域の集まりに出させていただきました。  
もっと『地域に身近な包括支援センター』を目指していくため、  
今後とも地域にとびだしていきます！

※29年度 サロン・カフェ参加、出前講座開催、地域の会合等への参画回数

(東) 65回

(西) 118回



# ケ

## ケアマネジャーの資質向上

### Mina de Jirei【事例検討会】 (年2回開催)

ケアマネジャーが抱える様々な事例に対し、多職種の視点で意見交換ができる場づくりを行っています。

管理栄養士や歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、市職員、ケアマネジャー、包括職員が集まり、さまざまな課題を検討してきました。



### Mina de Study【資質向上研修】 (年4回開催)

事例検討会等で出された課題に対しての研修会を開催しています。大阪府の認可を受けた研修となっており、市外からも参加可とし、ケアマネジャー全体の資質向上にも役立てています。

#### ※過去のテーマ

「多職種との交流を円滑に行うための伝達力を身につける①②」

「訪問時に役立つモニタリング力」「ICF思考によるアセスメント力」